第４６０回 東京大学図書行政商議会議事要旨

日　　時　　令和５年７月２０日（木）　１０：００～１２：１０　オンライン（zoom）開催

出 席 者　　＜委員長＞坂井修一　＜副委員長＞苅部直
＜委 員＞松下淳一、康永秀生、太田順、肥爪周二、小澤岳昌、（代）神谷岳洋、石原俊時、石原あえか、中村高康、伊山修、合山進、（代）成末義哲、北田暁大、平賀岳彦、小寺敦、有田伸、岡部洋二、尾上陽介、田越秀行、長谷川幸雄、井上広滋
＜ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞｰ＞石田淳、大島義人、佐川英治、大向一輝、大山努
河野孝太郎、春山富義、蓑輪顕量

欠 席 者　　大和田智彦、柴田龍弘、小林武彦、牧原出、田浦健次朗、稲見昌彦

＜配付資料＞

１．　第 459 回商議会議事要旨
２－１．全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備検討ワーキンググループの審議経過（報告）
２－２．全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第４期）の財源の見通しについて
２－３．全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第４期）において各年の財源が不足する場合の対応について（案）
２－４．契約対象の見直し（削減）の適用について（案）
２－５．全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第５期）に向けて（案）
２－６．全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第５期）の枠組みについて（案）
２－７．全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備(第５期)の対象資料に係る調査の方向性（案）
２－８．転換契約等オープンアクセス論文出版契約の概要
２－９．転換契約等オープンアクセス論文出版契約の今後の方向性について（案）
３．　教育・研究 DX 推進のための電子書籍の全学的な整備に向けた検討について（要望）
４．　アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門教員人事選考委員会名簿（案）
５．　令和５年度総長補佐が担当（出席）する委員会について
６．　令和５年度図書行政商議会委員名簿
７．　デジタル図書館タスクフォース構成員名簿

＜別添資料＞

１．　全学共通経費（第４期）財源に関する本部との協議について（報告）
２．　全学共通経費（第４期）対象資料に係る調査において「カテゴリーB」で回答された学術雑誌の削減について（案）

＜開　会＞

・坂井委員長の主宰のもとに開会した。

＜議　事＞

１．前回議事要旨の確定

前回（第 459 回）の議事要旨（資料１）を確定し、ホームページに公開した旨の報告があった。

２．協議事項

（１）全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備に関する検討について

坂井委員長（WG 主査）から、資料２－１に基づき、全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備検討 WG の審議経過報告があった。

１）全学共通経費（第４期）の財源が不足する場合の対応について

金藤情報管理課長から、資料２－２～４および別添資料２に基づき、円安等が進む中、現行の全学共通経費（第４期）の財源が不足する場合の対応について、第４期の財源の見通しと、各年の財源が不足する場合の対応案の説明があった。

２）全学共通経費（第４期）財源に関する本部との協議について

坂井委員長より、別添資料１に基づき、全学共通経費（第４期）財源に関する本部との協議について報告があった。

１）、２）について委員と種々意見交換がなされたのちに坂井委員長より以下２点の提案があり、承認された。

・全学共通経費（第４期）の財源が不足する場合、案に基づいて対応すること

・第４期の残り２年の補填を予定どおり受けられるよう本部と協議することについて、附属図書館長に一任すること

３）全学共通経費（第５期）の枠組みについて

金藤情報管理課長から、資料２－５、６に基づき、第５期に向けた学術情報流通の背景やオープンアクセスの動向、全学共通経費（第５期）の枠組み案の説明があり、委員と意見交換がなされたのちに承認された。

４）全学共通経費（第５期）の対象資料に係る調査の方向性について

金藤情報管理課長から、資料２－７に基づき、全学共通経費（第５期）の対象資料に係る調査の方向性について案の説明があり、承認された。

５）転換契約等オープンアクセス論文出版契約の今後の方向性について

金藤情報管理課長から、資料２－８、９に基づき、転換契約等オープンアクセス論文出版契約の概要および今後の方向性について案の説明があり、承認された。

（２）教育・研究 DX 推進のための電子書籍の全学的な整備に向けた検討について

坂井委員長から、昨年度末に数理科学研究科長と情報理工学系研究科長の連名で太田理事・ DX 本部長ならびに坂井附属図書館長宛に教育・研究 DX 推進のための電子書籍の全学的な整備に向けた検討についての要望書が提出されたことの説明があり、続いて、伊山委員から、資料３に基づき、趣旨説明があり、続いて平田工学系・情報理工学系等情報図書課長より要望書の詳細説明があった。

坂井委員長から、電子書籍の全学的・体系的な整備は本学の長年の課題であり、本学としても今後の方向性について検討を始めるべき時期であることが示され、図書行政商議会の下に「電子

書籍の全学的整備に向けた課題整理ワーキンググループ（仮称）」の設置の提案があり、承認された。なお、ワーキンググループの設置要項案と構成員案を後日メール審議で諮ることを合わせて了承した。

（３）アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門教員人事選考委員会の設置について

坂井委員長から、U-PARL 第三期継続に係る今後の商議会での手続と、それに先行して人事選考委員会を立ち上げることの説明があり、続いて、蓑輪 U-PARL 部門長より、U-PARL 第三期設置の経緯および目的について説明があった。

続いて坂井委員長より、資料４に基づき、U-PARL 人事選考委員会委員の推薦について案の説明があり、承認された。

３．報告事項

（１）令和５年度総長補佐が担当（出席）する委員会について

坂井委員長から、資料５、６に基づき、河野孝太郎総長補佐の商議会の陪席について報告があった。

（２）デジタル図書館タスクフォース（第１回）について

久保田総務課長から、資料７に基づき、デジタル図書館タスクフォース（第１回）について報告があった。

＜閉　会＞

以　上